

# 三島地域委員会です。長い間お世話になりました。

三島町が長岡市と合併した平成17年4月に各地域に地域委員会が設置され、私たち委員は今日まで地域の課題に向き合い、その解決に向けて検討を重ねてきました。合併から17年が経ち、設置当初の目的が概ね達成されたことにより、地域委員会は令和4年度でその幕を閉じ、令和5年度からは「みしまコミュニティ推進協議会」から三島地域のまちづくりを担っていただきます。

これまで御理解と御協力をいただいた三島地域の皆様、また、歴代の地域委員の皆様のご功績に感謝申し上げます。

## ◎故 片野健一委員長に想いを馳せて・・・

平成25年度に地域委員に委嘱され、平成29年度からは、故 片野委員長を引き継ぐ形で委員長を務めさせていただきました。片野健一さんは、三島地域の活性化のために、並々ならぬ熱意と気概をもって、私たちをまとめ上げリードしてこられました。しかし、任期途中で病に倒れ退任されました。片野健一さんからは、やるべきこと・やりたいことを具体的に引き出すことができませんでした。委員長として務めた6年間、地域委員会メンバーや地域住民との対話の中で、私自身少し気づかされたような気がします。



第9期 三島地域委員会  
委員長 安立 信治

それは一言でいえば、三島地域の豊かな里山(森林資源)を活用し、農業や商工業などの産業が、より一層深く連携していくこと。そして、少子高齢化の課題を乗り越えていくために、住民同士のコミュニティをさらに活性化させていかなければならないということだろうと思います。

コロナ禍の今、片野健一さんから「もっと元気を出せ！」と背中を押されるような声も聞こえてくるようです。

## ◎これからの三島地域に期待すること・・・

- ・ コミセンを中心に地域が連携できるようになってほしい
- ・ 若い方が参加できるような仕組み作り（家庭や学校・職場ではない第三の居場所の創出）
- ・ 心豊かで、明るく元気な地域になるようにして欲しい

## ◆三島地域委員会：地域活性化に向けた具体的提案（抜粋）

三島地域委員会では、各任期ごとに2つの分科会に分かれ、三島地域の課題について様々な角度から掘り下げそれを「地域活性化に向けた提案」として取りまとめ、任期の終わりに長岡市長へ提案をし、三島地域の皆様に全戸配布で周知いたしました。

これまでの「提案」内容の抜粋と主な成果について振り返ります。

三島地域委員会の地域活性化に向けた具体的提案		三島地域の動き
第3期 H21～H22年度	◆住民主体のコミュニティ活動を推進し、 <u>安全・安心なまちづくり</u> を進める。 (第3期：4分野11項目)	H23年2月 みしまコミュニティセンター開設
第4期 H23～H24年度	◆みしまコミュニティセンターを中心とした住民主体のコミュニティ活動の定着、 <u>「三島らしい」まちづくり</u> の推進 (第4期：4分野11項目)	H23年4月 脇野町児童クラブをみしま交流センター内に移設

<p>第5期 H25～H26年度</p>	<p>◆次世代を担う”子ども”たちと”里山資源”を「三島地域の宝」と位置づけ、交通安全や防犯・防災意識を高め、地域経済や産業の新たな展開と共に、<u>安全で安心な地域づくり</u>を進める。</p> <p>(第5期：2分野6項目)</p> <p>①子供たちの登下校の安全を考える。(ワークシヨップ実施)</p> <p>②里山資源を地域の宝とするための取組み</p> <p>・「里山にはお金で買えない豊かさがある」が、近年では里山の荒廃が進んでいる・・・</p> <p>里山を整備・保全し、「資源」として活用することによって、里山の防災・減災機能を回復させ、交流の場へとつなげる。</p>	<p>H26年1月 日吉児童クラブを日吉小学校内に移設</p> <p>①ふるさと創生基金事業を活用し、日吉小学校で通学路や学区内の危険箇所を調べてマップを作成し、児童や保護者、町内会等みんなで共有しました。</p> 
<p>第6期 H27～H28年度</p>	<p>◆三島地域の里山資源と公園等の活用による「元気な三島地域」を醸成する。(第6期：2分野5項目)</p> <p>⇒多くの世代から公園に関心を持ってもらうことにより、<u>コミュニティ活性化の好循環</u>が生まれ、継続的な活用が期待できる。そのためには<u>主体性のある組織の育成</u>が必須。</p>	
<p>第7期 H29～H30年度</p>	<p>◆安心で安全に暮らせる地域づくりと共に、歴史文化や自然豊かな<u>三島地域の資源を有効に活用</u>することによって三島地域の魅力を発信し郷土愛を醸成する。(第7期：2分野7項目)</p> <p>①三島中央公園を利用する児童や団体が、ボランティアで公園施設の補修や草刈等の管理作業の他、イベントの開催など、関心が高まってきている。こうした取組みを継続するために、公園の整備や管理体制を確立して行くことが活性化につながると考える。</p>	<p>①脇野町小学校児童や公園利用団体が管理棟や東屋の施設補修等を行いました。</p>  <p>↑ 児童による東屋塗装作業</p>
<p>第8、9期 H31～R4年度</p>	<p>★新たなまちづくり体制の検討 ～4か年にわたり継続審議～ (第8～9期)</p>  <p>ともぶらす夏のイベント→</p>	<p>三島地域の若者の活動団体「ともぶらす」が誕生し、三島地域で初めての冬のイベント「みしま冬まつり in 三島中央公園」を開催。多くの来場者で賑わっていました。(H31年1月26日開催)</p> <p>また、R元年8月24日には同じく三島中央公園を会場に夏のイベント「みしま☆ゆるふわばらだいす」が開催され、子供たちの歓声があふれていました。(写真左)</p>

令和5年度からは、地域委員会が担ってきた「広報・広聴」や「地域づくり」等の機能について、みしまコミュニティ推進協議会(みしまコミセン)が担っていきます。組織図等の詳細は、令和5年度の“みしま支所からのお知らせ”で改めてお知らせいたします。